

「ABook」が、MCM市場シェア7年連続No.1を達成！

ABookシリーズは発売以来、10年を超えて多くのお客様に支えられています。



株式会社エージェンテック（東京都千代田区、代表取締役社長：金 涼採）は、デロイト トーマツ ミック経済研究所株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：有賀 章）が2021年10月に発刊した調査レポート「テレワーク／ニューノーマルを牽引するコラボレーション・モバイル管理ソフトの市場展望 2021年度版」において、MCM（モバイルコンテンツ管理）市場の出荷金額・出荷ID数ともに1位となりましたことをお知らせいたします。同調査において、2015年度から7年連続で市場シェアNo.1の座を維持しています。

■MCM（モバイルコンテンツ管理）とは？

MCMとは、タブレットやスマートフォンなどのモバイル端末でコンテンツ（ドキュメントや画像、動画など）を企業などの限られたグループ内で管理・共有できるツールのことを指しています。

モバイル端末のビジネス現場における普及につれて、市場を伸ばしてきた製品カテゴリーになります。

■コロナ禍におけるABookの役割

2021年は新型コロナウイルス感染症の影響により、企業における働き方が大きく変革した年でもありました。多くの企業がテレワークを導入し、ITツールを活用したリモート会議やオンライン研修、電子承認といった新しい業務スタイルが取り入れられ、ニューノーマル時代における新しい働き方が定着してきています。

テレワークにおいては、社員のBYOD（私的デバイスの業務利用）を活用した情報共有がキーになります。

ABookシリーズは、モバイル端末で安全に情報共有できるという特長を活かして、テレワークでのリモート会議、研修、商談などのビジネスシーンに大きく貢献しています。



■製品について

- ・ABookBiz（モバイルコンテンツ管理ツール）

製品ページ <https://www.agentec.jp/product/abookbiz/>

- ・導入事例 <https://www.agentec.jp/case/>

【本リリースに関するお問い合わせ】

会社名 株式会社エージェンテック マーケティング部 担当：菊地

住所 東京都千代田区神田司町2-2 新倉ビル6F

連絡先 TEL：03-6206-4361 FAX：03-6206-4362 Email：info@agentec.jp